

2023年5月19日

～2022年12月竣工 ハラル対応スマート工場～ マレーシア味の素社新工場ご紹介

マレーシア味の素社はマレーシアに進出した最初の日系企業の一つです。60周年を迎えた2022年、新しい工場が竣工しました。

新工場では先進技術を活用した自動化やデジタル化により、生産性の向上と働きやすい環境づくりを実現しました。最新の排水処理設備やソーラー発電設備等を整備し、マレーシアのGreen Building認証も受けています。また、旧工場同様にJAKIM*ハラル認証の最高位であるホワイトリストを取得しており、今後ますます需要が増加するグローバルのハラル市場にむけて、マレーシアからの輸出を強化していきます。

*マレーシア連邦政府イスラム開発局の略称。マレーシア政府のハラル認証機関を指す。

順調に稼働開始した新工場、現地スタッフによるご紹介をぜひ動画でご覧ください。

【↓画像をクリックするとリンク先動画に移ります】



マレーシア味の素社は、今後も地域社会の発展に尽力すると同時に、グローバルのハラル食品市場へも積極的に展開し、人・社会・地球のWell-beingへの貢献につなげてまいります。

参考URL：マレーシア味の素社 ウェブサイト <https://www.ajinomoto.com.my/>

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2022年度の売上高は1兆3,591億円。世界36の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2023年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先：investor_relations@asv.ajinomoto.com